

一般質問通告書

令和元年第3回議会定例会（令和元年9月）

質問者（8名）

- ① 今井吉男
- ② 中野賢一
- ③ 大藏哲治
- ④ 西文男
- ⑤ 名間武忠
- ⑥ 外山利章
- ⑦ 根釜昭一郎
- ⑧ 宗村勝



知名町議会

通告順	議席9番	今井吉男	令和元年 9月 日
1			時 分～ 時 分
1. 役場新庁舎建設について			
<p>知名町まちづくり町民会議において、役場新庁舎をあしびの郷・ちな周辺とした答申を受け、次の点について伺う。</p> <p>① 国の有利な財政措置が受けられる期限は来年度までとなっており、建設地は知名町まちづくり町民会議の答申通りにあしびの郷・ちな周辺の町有地に決定して、建設計画を進めるべきでは。</p> <p>② 10月から消費税率が現在の8%から10%に引き上げられるが、役場新庁舎建設事業費の予定額について。</p> <p>③ 役場新庁舎建設の財源として積み立てている「庁舎建設基金」の現在高について。</p>			
2. 10月から引き上げられる消費税について			
<p>① 国は10月から消費税率を現在の8%から10%に引き上げるが、町民生活における影響について。</p> <p>② 国は消費税率の引き上げに伴い、商店街におけるキャッシュレス化の推進を図るようですが、町内での取り組み状況について。</p>			
3. 幼児教育・保育の無償化について			
<p>① 国は10月から所得に関係なく、幼児教育・保育の無償化を決定しましたが、本町で無償となる対象者と人数について。</p> <p>② 幼児教育・保育の無償化に向けた本町の取り組み状況について。</p>			

4. 遊休地と遊休施設の有効活用について

- ① 永年にわたり遊休地となっている大山テニス場跡地を町民体育大会や戦没者慰霊祭等の駐車場として有効活用すべきでは。
- ② 大山テニス場跡地以外の遊休地と遊休施設も有効活用すべきでは。

メモ

通告順	議席8番	中野 賢一	令和元年9月	日
2			時 分～	時 分

1. 無電柱化推進について

道路上の電線、電柱は、景観を損なうだけでなく、歩行者や車椅子の通行の妨げとなり、地震などの災害時には、電柱が倒れ、緊急車両等の通行に支障を来すなど、種々の危険がある。このような現状を鑑み、災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、無電柱化の推進に関する施策を総合的、計画的かつ敏速に推進することを目的として「無電柱化の推進に関する法律・無電柱化法」が平成28年に成立、施行された。そのことを踏まえ伺います。

- ① 台風常襲地帯である本町における安心・安全な町民生活の実現を図るため、無電柱化を推進する必要があると思われるが。
- ② 無電柱化の推進計画・今後の取り組み（条例制定）等について。

2. ふるさと納税について

「地方出身者が故郷に貢献する」という趣旨で2008年にスタートしたふるさと納税。返礼品の充実とともに全国の寄付税額は増加を続け、2018年度は約5,127億円と過去最高を更新した。奄美12市町村の合計も毎年度比で約1.06倍の12億3,010万7千円と右肩あがり増加してきたふるさと納税だが、国が過剰な返礼品を問題視し、制度を一部見直すなど変革期にもある。今後は返礼品に頼らない工夫を凝らした取り組みが一層求められる。その事を踏まえて伺います。

- ① 2018年度の知名町の寄付額及び寄付件数は。
- ② 総務省は、※納税者が寄付金を選択できる。※生まれ故郷・お世話になった地域・これから応援したい地域に力になれる。※自治体はその取り組みをアピールできる。の3点をかけている。
知名町は、どのような取り組み（アピール等）をしているか。
- ③ 自主財源の乏しい知名町も制度を有効活用して、地域振興を図っていく必要があると思われるが。

3. 小規模飲食店への消火器設置の義務化について

建物の延べ面積が150平方メートル以上の飲食店には、消火器の設置が義務付けられていましたが、平成28年12月22日に新潟県糸魚川市において発生した大規模火災を受け、今回の消防法令の改正により、火を使用する設備又は器具を設けた飲食店等については、延べ面積（150平方メートル未満）にかかわらず、令和元年10月1日から消火器の設置が義務付けられます。（ただし防火上有効な措置を講じられた場合を除く。）その事を踏まえて伺います。

- ① 延べ面積150㎡未満の小規模店舗に消火器の設置義務が、令和元年10月1日から義務付けられ、大島地区消防組合は、7月12日、今年10月の改正消防法施行に伴い、小規模飲食店でも消火器の設置が義務付けられるのを前に、管内の立ち入り検査と法改正の周知を始めたが、沖永良部・与論地区は検査と周知はしたか。
- ② 知名町内の延べ面積150㎡未満の小規模飲食店は何店舗あるか。また、その中で設置義務付けられる店舗は何店舗あるか。

メモ

通告順	議席7番	大藏 哲治	令和元年9月	日
3			時 分～	時 分
1. 地元企業優先発注の取り組みについて				
<p>地元企業は、納税はもちろん町内各種行事への参画、寄付等の協力、雇用の支え等々、町の発展活力推進に寄与するところ大である。この様な観点から平成31年3月議会において、地元企業優先発注に関する決議が全会一致で採択されました。行政は、これに対しこれまでどのような取り組みをされたか伺う。</p>				
2. 第2弾地域おこし協力隊員募集について				
<p>今年度6月議会において、地域おこし協力隊員募集について同僚議員より質問がありました。再度伺います。新たな隊員募集が必要と考えるがいか。</p>				
3. フグン川から徳洲会病院へ貫く道路拡幅について				
<p>昨年の12月に知名字区長、小米字区長連名で道路周辺の住民の同意を取り、通称フグン川（ゴウ）から徳洲会病院へ抜ける道路の拡幅の要望書が提出されているが、どの様になっているのか。</p>				

メ モ

通告順	議席5番	西 文男	令和元年9月 日
4			時 分～ 時 分
1. 教育行政について			
<p>① 生涯学習の時代、本町は教育・文化の町宣言をしています。町内外に宣言の趣旨を伝える意味等で、立て看板が3箇所を設置してあるが、看板の現状はどうなっているか。</p> <p>② 沖永良部の伝統文化である島ムニ(方言)が消滅の危機に瀕していると言われていたが、町はどのような島ムニ伝統継承施策を考えているか。</p> <p>③ 教育・文化の町宣言を伴う具体策として短歌コンクールを開催されているが、これを町段階にとどまらず全国大会に繋げる手だてはできないか。</p> <p>④ 教育モニター制度の復活はできないか。</p> <p>⑤ 夏休み中、各字で行われているラジオ体操時の教職員の参加は、どうなっているか。</p> <p>⑥ 小・中学校のICT教育について、町の今後の計画はどうなっているか。</p>			
2. 町の総合的な施策について			
<p>① 人生100年時代と言われている現在、長寿社会に対する町の施策は。</p> <p>② 介護保険者の要介護認定者数は、どうなっているか。</p> <p>③ 定年後の働く意欲のある方々が、農業関係に新規就農した場合、農機具等導入にあたり支援事業は考えているか。</p> <p>④ 現在、観光客が増加傾向にあると思われるが、観光地の駐車場等の整備、維持管理はどうなっているか。</p> <p>⑤ 県道国頭知名線における、屋子母字の側溝の現状はどうなっているか。</p> <p>⑥ ドクターヘリの搬送方法はどうなっているか。</p>			

メ モ

通告順	議席12番	名間 武忠	令和元年9月 日
5			時 分～ 時 分
1. 人口減少対策について			
<p>知名町の人口は、5,000人台の到来となり、4月以降には5,900人台を推移している。これからも緩やかな人口減少が続くことが予想されており、今後の人口減少対策として、次の点についてお尋ねします。</p> <p>(1) 企業誘致について</p> <p>雇用の場の創出に「仮称：知名町企業誘致条例」を制定し、企業誘致の促進を図れないか。</p> <p>(2) 若者の事業参画の支援について</p> <p>① 若者の定着に向けて、起業を志す若者起業者への支援はできないか。</p> <p>② 農業後継者育成、地域農業振興を図るために、農業公社の設立はできないか。</p> <p>(3) 結婚の支援について</p> <p>子ども・子育て支援は、町単独の出産祝い金、入学準備金や奨学金制度等による支援がなされている。その前提となる結婚に関する次の点について、後押しや支援はできないか。</p> <p>① 結婚を望む人に婚活の機会・場所の支援について。</p> <p>② 縁を取り持つ世話人制度と適任者の委嘱について。</p> <p>③ 結婚祝い金の創設について。</p> <p>(4) 人口減少対策委員会の設置について</p> <p>人口減少対策として、総合的・中長期的な計画策定に行政、民間、地域が連携する「仮称：知名町人口減少対策委員会」の設置はできないか。</p>			

2. 役場新庁舎建設について

役場新庁舎の建設場所については、各種会議、諮問答申等を経て「あしびの郷・ちな周辺」を候補地として決定されているが、今後の事業推進についてお尋ねします。

- ① 6月に建設位置を、候補地内の3カ所を予定地とした現地説明がありました
が、建設地の決定がなされたのか。
- ② 建設に向けた町民の意向を反映するための方法等について。
- ③ 建設着工・完成時期について。

3. 屋子母集落内のバス運行について

地域住民から要望のあった屋子母一知名区間のバスの運行について、先月、8月を通して実証運行が実施されている。地区の利用者からは利便性が高まり喜びと期待が出ている。これから、高齢者の運転免許証の返納やバスを唯一の交通手段とする利用者にとって、運行は日常生活に不可欠と考えられる。今後の運行実施についてお尋ねします。

メモ

通告順	議席 2 番	外山 利章	令和元年9月 日
6			時 分～ 時 分
1. 子育て支援の充実について			
<p>1. 子育て支援金について</p> <p>① 今年度より施行された子育て支援金による子育て世帯の負担軽減の効果、並びに商品券支給による商工業者への経済効果の検証は行われているか。</p> <p>② 子育て支援金条例では、沖永良部高校以外へ進学もしくは、就職する子育て世帯は支給対象外となっている。地域の将来を担う子供達の子育てを広く平等に支援するためにも、支給対象外となっている子育て世帯への支援が必要と考えるが、どのような対策を講じていくのか。</p> <p>2. 子ども・子育て支援事業計画について</p> <p>① 平成27年から5か年計画で策定された「知名町子ども・子育て支援事業計画」は今年度最終年度を迎えるが、本計画の達成状況と次の事業計画策定の進捗状況は。</p> <p>② 全ての就学児童が放課後、長期休暇を安全・安心して過ごすことができる見守り体制の整備が子育て世代から強く求められており、支援事業計画にも事業導入の検討が明記されている。3月議会における一般質問に対し、放課後こども総合プランに基づく計画を今年度よりスタートさせる答弁があったが、制度設計、施設整備に向けた具体的なタイムスケジュールは立てられているか。</p>			

2. 防災体制の確立について

1. 業務継続計画の策定について

- ① 災害発生時、自治体は災害対応の主体として重要な役割を担うが、首長の不在や庁舎、電気、通信機器の使用不能等により業務の継続が困難になることが予想され、国は業務継続計画の策定推進を進めている。本町における業務継続計画の策定状況および、それに基づいた職員対応マニュアルの作成はなされているか。

2. 地域防災力の充実強化について

- ① 消防団員の準中型免許の取得助成に要する費用経費に対し特別交付税措置が決定し、消防庁より先行事例等が周知されている。消防団員の消防活動や災害時の初期活動に資するものとして、本町においても準中型免許の取得費用に対する公費助成制度を早急に創出すべきと考えるが町の方針は。
- ② 地域防災を担う消防団を補完する制度として特定の活動、役割を担う機能別団員・機能別分団の活用が全国で進んでいる。頻発化する自然災害や大規模災害、社会情勢の変化に対応するためにも積極的な活用が必要だと考えるが本町の取り組みは。

メモ

通告順	議席3番	根釜 昭一郎	令和元年9月 日
7			時 分～ 時 分

1. かがしま国体について

かがしま国体公開競技としてパワーリフティング、デモンストレーションスポーツとしてミニバレーが開催されるが、関連していくつか質問いたします。

- ① それぞれの競技において、規模はどれくらいと計画しているのか。
 - ア. 選手、審判等の人数は何名なのか。
 - イ. 予算規模はどれくらいか。
- ② パワーリフティングのプレ大会が開催されたがその総括は。
- ③ 宿泊施設は現状で対応できるのか。
- ④ ボランティアや寄付等呼びかけるのか。
- ⑤ 開催する効果の見込みはどの程度か。

2. 教育行政について

1. ICT教育の推進にあたり、昨年度電子黒板を導入しているが、関連していくつか質問いたします。

- ① 活用状況は。
- ② 今後の整備計画はどうなっているか。

2. 上城小学校は、来年度の入学児童が見込まれていないが、関連していくつか質問いたします。

- ① どのような対策を講じているのか。
- ② 島留学制度を導入してはどうか。
 - ア. 奄美群島内での島留学をしている児童、生徒の人数は。
 - イ. 島留学について何をどのように検証してきたのか(具体的に)。
 - ウ. 島留学実施検討委員会は立ち上げられないのか。

3. 産科医療の存続について

島内唯一の産科医療機関の存続が危機的状況にあると考えています。関連していくつか質問いたします。

- ① 近隣離島の産科医療の現状を把握しているか。
- ② 産科医療の維持・継続に向けての取り組みはどのように考えているのか。

メモ

通告順	議席 6 番	宗村 勝	令和元年9月 日
8			時 分～ 時 分
1. 本町の学校適正規模に関する認識について			
<p>少子化により本町の各小学校の複式学級が増える事が予想されています。小中学校の統廃合も視野にいたした学校適正規模に関する認識と、今後の検討状況について伺います。</p>			
2. 奄美大島、徳之島の世界自然遺産登録に向けた沖永良部島の取り組みについて			
<p>奄美群島、沖縄諸島の一部の地域で世界自然遺産登録が予想されています。我が沖永良部島でも国立公園に指定されております。自然保護の観点から絶滅危惧種である希少動植物の保護や外来動植物に対する検討を強化すべきではないか。</p>			
3. 受動喫煙対策について			
<p>受動喫煙を強化する改正健康増進法が、今年7月1日に一部施行され学校や病院、行政機関の敷地内が原則禁煙となった。本町のその後の取り組みについて伺います。</p>			
4. 知名漁港公園の管理状況について			
<p>知名漁港公園（マリンパーク）は、平成4年に鹿児島県の事業で1億8千万円を投じて完成しております。せっかくの素晴らしい施設が保全管理の不足と感じられます。町民やホテルの宿泊者等に憩いの場となり得る様にすべきではないか。</p>			

5. 空港や港等における駐車場利用について

以前から空港や港等を利用する皆さんの中で、夜間駐車したまま旅行に出かけ帰島時に駐車場から自分の車を利用し帰宅していると思われる。夜間駐車禁止の看板も設置されています。防災無線等で何度となく注意喚起がされているにも関わらず解決に至っていないのが現状のようです。解決策はないものか。

メモ